

活動分野	森林環境教育		
タイトル	21 世紀の森と広場「子ども樹木博士」		
実施日時	平成 28 年 7 月 31 日（日）9 時 30 分～11 時 30 分		
実施場所	松戸市 21 世紀の森と広場		
受講者	11 名	F I C 会員他スタッフ	14 名

活動の内容

今年で 8 回目をむかえた 21 世紀の森と広場「子ども樹木博士」は、公園の夏休みイベント「どんちゃん・くりちゃんの自然展」の催しプログラムの一つ“木と友達になろう！子ども樹木博士”として開催されました。

参加したのは小学校 1～5 学年の子供たち 11 名、5 班に分かれてインストラクターに引率されて公園の中の 12 種類の樹木の「樹木博士認定」にチャレンジ。12 種類の樹木は、できるだけ子供たちがその木の特徴として理解し覚えやすいようにと、果実がついているもの（コブシ・エゴノキ・イロハモミジ・イヌシデなど）、匂いのする木（クスノキ）などが選ばれ用意されました。

パークセンターを出発し、12 種類の樹木を巡回して戻ったあと、試験会場では並べられた樹木のサンプルに悪戦苦闘、試験のあとは葉っぱのクラフト遊びで時間を過ごし、最後にシアターホールで認定証の授与式が行われました。今年は 1・2 学年の子供たちが多く、全問正解者（2 段）は 2 名となりましたが、試験の結果はともかく、この体験を通じて樹木（緑）に親しみ、関心を深めてもらえたものと思います。



写真：（FIC 山内会員提供）

左上：インストラクターより樹木の説明を受ける

右上：試験会場で樹木のサンプルを見ながら解答

左下：認定証の授与式